

令和元年度 森林環境譲与税の使途について

都道府 県名	市町村名	事業名	事業総額（千円）			当年度 基金への 積立額 （千円）	事業内容	事業量	税導入の効果
			(A) + (B)	(A) うち令和 元年度の森林 環境譲与税 （千円）	(B) うち他の 財源（千 円）				
岡山県	西粟倉村	令和元年度「百年の森林事業」 調査設計業務	7,938	7,938	0	0	皆伐・間伐、作業道作設に係る調査・測 量・設計業務の民間業者への委託費用	皆伐・間伐79.58ha、 作業道作設11,575m	①当村独自の村有林及び私有林の森林整備事業である「百年の森林事業」の皆伐・間伐及び作業道作設 の実行に必要な調査・測量・設計に係る業務委託費用に活用し、村内の森林整備の促進につなげた。 ②「百年の森林事業」において既存の補助事業では対応できない作業道の作業道補修に係る施業費用の 一部に活用し、既存の作業道を利活用した森林整備事業の実行ができた。
岡山県	西粟倉村	令和元年度「百年の森林事業」 作業道改良・補修作業	2,513	299	2,214	0	既設作業道の改良・修繕に係る施業費用	作業道の改良・修繕等 1,201m	【詳細】 西粟倉村は平成20年度に「百年の森林構想」を掲げ、当時平均50年生であった村内の民有林を活用し て、森林を中心とした地域活性化を進める方針を示した。 平成21年度には村内の村有林と個人所有の私有林を集約化して搬出間伐を中心とした森林整備を行う 「百年の森林事業」をスタートした。 令和元年度からは「百年の森林事業」のさらなる効率化・拡大化に向けてこれまで村役場が担ってき た森林経営管理業務を平成29年度に設立した「株式会社百森」に委託する新たなステージ突入した。 令和元年度はこの新たなステージに突入した「百年の森林事業」に森林環境譲与税を使う方針を決 め、「株式会社百森」への森林調査・設計業務に係る委託費用と「百年の森林事業」の作業道補修に係 る施業費用の一部に森林環境譲与税を使用した。 令和元年度は「百年の森林事業」で村有林・私有林併せて皆伐・間伐施業を約80ha行い、約7,000㎡を 用材用途として、約3,700㎡をチップや薪燃料などの木質バイオマス材用途として搬出し森林整備を進め た。
		計	10,451	8,237	2,214	0			